

第 6 章

外部資金への申請と採択状況

インフラ長寿命化センターは、“人”、“もの”、“場所”、“お金”もないバーチャルなセンターを有効活用し、外部資金等を獲得して、実質的な工学部センターとして機能させたいという趣旨で設立が認められた。したがって、インフラ長寿命化センターの兼務教員には、科学研究費やその他の競争的外部資金の獲得に向けて応募するようにお願いしている。

以下に、本センター兼務教員の競争的外部資金の獲得状況について記載する。

6.1 科学研究費補助金採択分（インフラ長寿命化センター兼務教員）

6.1.1（平成24年度）

種目	期間	研究課題名	H24年度交付金額(千円)	研究代表者
基盤B	継続23年	力学的環境に結晶組織の影響を考慮した構造物の疲労寿命の革新的向上に関する研究	6,760	勝田順一
		光学的計測技術によるインフラ構造物のマイクロ・メゾ・マクロレベルの劣化・健全度評価	7,540	松田 浩
基盤C	継続23年	ダイオード励起固体レーザーを用いたドップラークローバル流速計の開発	1,300	坂口大作
	継続23年	固気混相熱流動のためのメニーコアプロセッサを用いた超高速解析エンジンの開発	1,950	山口朝彦
	継続23年	定着用膨張材によるPC鋼材の簡易中間定着具の開発と定着機構	1,300	原田哲夫
	継続23年	橋梁一車両系の動的応答解析とモンテカルロ法を用いた疲労設計用衝撃係数の定式化	1,300	中村聖三
	継続23年	電磁波を利用したコンクリート診断技術の高性能化	1,300	田中俊幸
		日中韓の相互理解の推進を用いる教員養成プログラムに関する実証的研究	1,820	全 炳徳
		汚損湿潤面における局部放電の発光スペクトル特性に対する電解質の影響	1,950	山下敬彦
		離半島地域における小規模橋梁の実態調査と三次元写真計測・FE解析による健全度評価	2,080	森田千尋
若手B	継続22年	増改築を行った伝統的家屋の構造性能評価のための基礎研究	780	安武敦子

6.1.2 (平成 25 年度)

種 目	期 間	研 究 課 題 名	H25 年度交付 金額 (千円)	研究代表者
基盤 B	継続 23 年	力学的環境に結晶組織の影響を考慮した構造物の疲労寿命の革新的向上に関する研究	520	勝田順一
	継続 24 年	光学的計測技術によるインフラ構造物のマイクロ・メゾ・マクロレベルの劣化・健全度評価	6,370	松田 浩
基盤 C	継続 23 年	ダイオード励起固体レーザを用いたドップラーグローバル流速計の開発	1,560	坂口大作
	継続 23 年	固気混相熱流動のためのメニーコアプロセッサを用いた超高速解析エンジンの開発	1,560	山口朝彦
	継続 23 年	橋梁-車両系の動的応答解析とモンテカルロ法を用いた疲労設計用衝撃係数の定式化	1,560	中村聖三
	継続 23 年	電磁波を利用したコンクリート診断技術の高性能化	1,170	田中俊幸
	継続 24 年	日中韓の相互理解の推進を用いる教員養成プログラムに関する実証的研究	1,690	全 炳徳
	継続 24 年	汚損湿潤面における局部放電の発光スペクトル特性に対する電解質の影響	2,600	山下敬彦
	継続 24 年	離半島地域における小規模橋梁の実態調査と三次元写真計測・FE解析による健全度評価	2,210	森田千尋
		3次元き裂伝ば解析に基づくレーザープレーニング機序の解明と実用化	1,560	才本明秀

6.2 平成 20～24 年度 科学技術戦略推進費 (50,000 千円×5 年)

「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」

平成 20 年度に採択された“道守”養成ユニットの実施運営にインフラ長寿命化センターの構成員が一丸となって尽力した。実施内容等についての詳細は第 5 章に記している。

6.3 その他の外部資金

受託研究、共同研究、委任経理金の件数と金額の一覧を示す。

事 項	平成 24 年度		平成 25 年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
受 託 研 究	8 件	13,973 千円	13 件	80,538 千円
共 同 研 究	4 件	3,860 千円	7 件	3,288 千円
委 任 経 理 金	12 件	12,200 千円	17 件	8,370 千円

センターの業務に関係深い研究についてその内容を以下に示す。

6.3.1 (平成 24 年度)

助成機関：西松建設株式会社

助成名称：共同研究

課 題 名：全視野ひずみ計測装置のひずみ計測精度検証実験

研究代表者：出水 享

助成金額：420 千円

助成機関：一般社団法人日本鉄鋼連盟

助成名称：2012 年度「鋼構造研究・教育助成事業」による NW 助成制度

課 題 名：既設横断歩道橋を対象とした維持管理手法の検討

研究代表者：森田千尋

助成金額：800 千円

助成機関：社団法人九州建設弘済会

助成名称：平成 24 年度九州建設弘済会研究等助成事業

課 題 名：革新的橋梁点検システムの開発

研究代表者：出水 享

助成金額：1,500 千円

平成 24 年度公益財団法人高速道路調査会研究助成

課 題 名：デジタルカメラを用いた橋梁のたわみ計測に関する研究

研究代表者：出水 享

助成金額：1,100 千円

6.3.2（平成 25 年度）

助成機関：岐阜大学

助成名称：受託研究

課 題 名：地域ニーズに応えるインフラ再生技術者養成のためのカリキュラム設計
「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」

研究代表者：松田 浩

助成金額：15,708 千円

助成機関：株式会社高速道路総合技術研究所

助成名称：共同研究

課 題 名：非接触型センサーを活用した遠方からの騒音・振動測定の実用化

研究代表者：松田 浩

助成金額：1,050 千円

助成機関：清水建設株式会社

助成名称：共同研究

課 題 名：非破壊検査技術のインフラ劣化診断への適用検討

研究代表者：松田 浩

助成金額：500 千円

助成機関：西松建設株式会社

助成名称：共同研究

課 題 名：ひび割れモニタリングのシミュレーション解析

研究代表者：松田 浩

助成金額：630 千円